



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 平澤泰斗 幹事 小河節郎 会報委員長 矢島 豪 第2953回 例会2022.1.13 No.1613



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22 年度 RI テーマ

Serve to change lives

ソング 君が代・奉仕の理想

四つのテスト 職業・社会奉仕委員会

会長談話 平澤泰斗会長

連日、新聞の一面は新型コロナウイルス感染症に関する記事が大きく掲載されております。昨日は全国で感染者が13000人を超え県内でも過去最多の167人、上伊那圏域では8人の感染者が確認されました。いつ感染拡大に歯止めがかかるのか分からない状況です。



さて、ソニーが米ラスベガスの見本市「CES」でSUV型の試作車を披露し、2022年春にソニーモビリティという新会社を設立して「EV」市場への参入を検討すると発表しました。ソニーグループの吉田憲一郎CEOは車をただ走る移動の機械でなく、車にエンタメ、映像・音楽を詰め込む考えのようです。「ウォークマン」を出したソニーの車がどんな車になるのか楽しみです。但し、量産化についてはいくつかの課題があるようです。EV市場では、米国のテスラが巨大な自動車メーカーを圧倒し、アップルも参入が取り沙汰され、自動車産業は変革の中にいます。これからソニーが自動車産業でイノベーションを起こすのか、期待しています。

ただ、心配していることはEVが普及すると電力の供給が足りるかということです。日産のリーフはフル充電ですと12kwh/日の家庭の電気を4日間賄えるそうです。リーフの走行可能な距離は300~400kmですので、そのたびに家庭の4日分を使っていることとなります。

1月6日、東京に雪が降った日に東京電力は他社から電力の供給を受けました。太陽光の発電量が落ち、寒さで電力需要が増えたためと言われていますが、EVの普及率が少ない現在でも供給不足が起きていますので、今後普及率が上がった時の備えを、今から考えていかなければならないのでしょうか。

最近、従来のもより出力の小さい「小型モジュール炉 (SMR)」が注目を集めています。SMR

は脱炭素の機運が高まる中、小回りの利く安定電源として米国、カナダ、英国が開発資金を拠出しており、フランスも巨額の投資を決めました。米国の新興企業ニュースケールパワーの出力7.7万キロワットのSMRは米当局の許認可手続きで先行し、2027年の稼働を目指しています。このSMRは発電量が不安定な再生可能エネルギーの補完的な役割を担い、外部電源や注水に頼らず原子炉を自然冷却する「これまでにない」安全性があるそうです。ただし、原発が避けて通れない核廃棄物の処理問題や、事故のリスクは解消されていません。

今後、EVや水素燃料電池車が普及していくと思われます。その時に電力が逼迫しないように「原発」をどのように位置づけて使うのかを、考えていく時期に来ていると思います。

誕生祝 立石 誠・小河節郎・堀内厚志

結婚記念日祝

三澤清美・中川博司

都築 透・竹腰哲夫・小松献臣

在籍祝

熊谷勝昌 (30)・藤澤秀敬 (27)

宮下金俊 (27)・竹腰哲夫 (27)

平出吉範 (15)・本田敏和 (5)・唐澤洋祐 (2)



幹事報告 別紙をご覧ください

委員会報告 1月号「ロータリーの友」の紹介 原田和愛副会長

横組P4~5 職業奉仕月間。RI会長はコロナ禍で世界の失業者数が、2022年には2億人を超える見込みである事に言及。

P7~13 鎌倉中央RCのコロナ禍で収入が減少し、困窮している外国籍の方々への奉



仕活動や、新潟南 RC の経済的な悩みを抱える学生への支援活動、横浜旭 RC のペットホテルに集められた身寄りのない動物への奉仕活動などを紹介。**P14~17** 2022 年国際大会に参加するべき 7 つの理由を紹介。**P18~19** PICK OUT PROJECT 「茨城発！世界に広がったロータリー奉仕デー」2021 年 9 月 12 日第 2820 地区の呼びかけに世界各地の RC が呼応し、当クラブでも参加した「ロータリー地球環境保全プロジェクト」の活動報告を掲載。**縦組 P4~2020** 年の国際ロータリー第 2580 地区研修会で、大阪学院大学教授森田健司氏の、CSR（企業の社会的責任）や SDGs「持続可能な開発目標」などについて掲載。**P9~**長崎市内で 3 軒のとんかつ屋を営んでいる長崎中央 RC の高田祐治氏を紹介。高田氏は幕末維新の長崎の討幕派と幕府の役人、両方の血が流れていて、世界各国を巡った若い頃の経験と、現在のとんかつ屋を営むきっかけなどを紹介。

P20~28 ロータリーアットワーク 全国の RC が取り組んだ多種多様な奉仕活動の内容を紹介。

出席報告 会員数 56 名 内出席免除 15 名 出席者 34 名 事前メーキャップ 0 名 出席 70.83%

ニコニコボックス

- ・平澤泰斗・小河節郎
6 日は制約のある懇親会でしたが、久しぶりに親睦を深めることが出来ました。
- ・小河節郎 10 日に初孫が生まれました。私に似て、かわいい女の子です。
- ・増田 清 久しぶりの例会出席で新鮮です。
- ・本比田哲郎 本日卓話をさせていただきます。
- ・在籍祝・その他 2 名

- ラッキー賞
向山賢悟・藤澤洋二
矢島 豪・唐木一平
小林句子・唐木 拓
登内豊明



会員卓話 長野県信用組合

本比田哲郎 会員 演題-「私の履歴書」

沖縄県八重山郡日本最南端の有人島である波照間島、そこに私の実家があります。現在人口は 482 人、母と弟の家族でサトウキビを中心に暮らしています。いつか郵便局の CM で「信号のない島」と流れていましたが、今もそのままです。そしてきれいな南十字星が唯一見える島です。そんな島には学校は中学校までしかありません。必然的に、中学卒業後は島を出なければならず、つまり親元を離れなければいけません。石垣の高校



へ進学し、その後金融の仕事に就きたいと思い愛知県の学校に進学しました。地下鉄の乗り方も分からず、頼る人もいない場所でしたが、仲間たちと有意義な 4 年間を過ごしました。ただ私には弟が 3 人おり、大学の入学式は 1 番下の弟も小学校の入学式でした。スネを齧る訳にはいかず、奨学金制度を利用し、早朝 5 時から市場でバイトをしてから学校へ通う毎日でした。その頃から、お金を稼いで暮らしていくことの大変さを身を持って学び始めた気がします。

大学卒業後、希望が叶い沖縄の銀行に就職することができました。沖縄は基地があるため、流れる金融資産の額は破格のものでした。またマンションやリゾートホテルも多く、沖縄での銀行員生活は非常に貴重な経験となり、大変勉強になりました。大学時代に知り合った妻とは当初沖縄で生活する予定でしたが、どうしても一緒になりたくて銀行を辞めて、長野県へ来ました。当初、長野の寒さに身体がついていけず、冬になると体調を崩し入院を繰り返しました。病院の先生によると、環境のストレスが大きな原因だったようです。今でも、冬は苦手です。どんなに猛暑日が続こうと夏が大好きです。それでも長野県に来てからは、季節ごとに新鮮な野菜や果物を食することができ、島とは違う意味での田舎暮らしを楽しんでいます。沖縄を離れてからも、金融機関の知識を活かしたかったことから、長野県信用組合の駒ヶ根支店を初任店として、茅野、岡谷、長野、須坂など経験させてもらいながら今、伊那でお世話になっています。

高校 2 年生の娘が一人いますが、1 歳の誕生日の数日後から単身赴任の生活を続けています。何も無い土日だけ自宅に帰ることができ、家族と過ごす時間は非常に少ないです。異動先が自宅の近くになることを願っていますが、長野県はとても広く、通勤可能圏内が限られており、南信は店舗数も少ないため半ば諦めています。ですが、妻も銀行に長い間勤めていた人なので、仕事に関すること、単身赴任生活について理解してくれており、仕事に集中できる環境をつくってくれることには非常に感謝しています。私の定年退職まであと 12 年の予定です。あくまで予定であり「クビ」になるかもしれませんが、もし順調にこの仕事を続けさせてもらえるなら、一人でも多くの方と出会いたい、お話を聞かせてもらいたい、そう願っています。こんな私ですが、よろしくお願い致します。